



みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

賢く選んで、賢く使う

「事務所機器・用品の使い方」

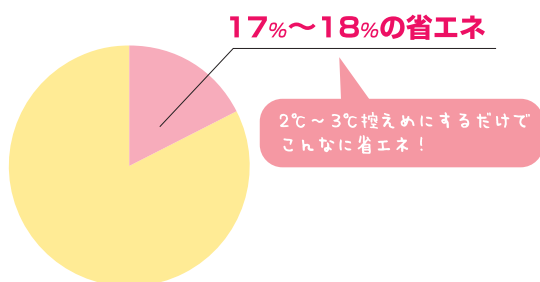


ほんのちょっとした工夫で省エネ&省コスト!!

毎日をもっとおトクにするヒントは裏面に。

◎冷房の設定温度を28℃、暖房の設定温度を20℃にする。

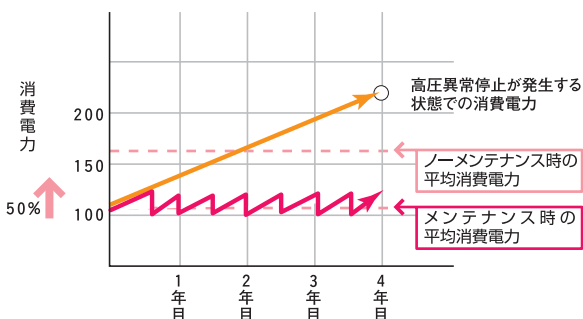
冷房を26℃から28℃にすると約17%の省エネ、暖房を23℃から20℃にすると約18.5%の省エネに。併せて、“クールビズ”や“ウォームビズ”など季節にあわせて服装を工夫し、冷暖房に頼りすぎずに快適に過ごしましょう。



◎エアコンのフィルター掃除、メンテナンスを定期的に行う。

メンテナンスを定期的に行った場合とそうでない場合では、消費電力に違いが生じます。フィルター掃除やメンテナンスは、定期的に行った方が省エネ&省コストになります。

■ノーメンテナンスによる消費電力の増加 ※暖房運転時の消費電力～高圧上昇にもともなう消費電力UPをシミュレーション～



(出典：(社)日本冷凍空調工業会)

◎ブラインドやカーテンを上手に活用しよう。

大きな窓のあるところは、ブラインドやカーテンを活用して熱の出入りを防ぎ、室内の冷暖房の効率をアップしましょう。また、断熱効果のあるフィルムを窓ガラスに貼るのも効果的です。

◎室外機のまわりをふさがない。

室外機のまわりの通風が悪いと冷暖房の効果が悪くなり、電気を余分に消費してしまいます。

◎自然エネルギーを活用する。

太陽光によるソーラー発電や太陽熱温水器、風力、バイオマス、トイレ洗浄水等への雨水の利活用など、自然エネルギーを活用して省エネ&省コストを実現。

◎最寄りの階への移動は、エレベータではなく階段で。

2～3階程度の移動には階段を利用しましょう。また、エレベーターは、利用者の少ない時間帯の間引き運転や運転停止など効率的な運用を考えて省エネ&省コストを図りましょう。

◎節水につとめよう。

給水設備の水圧調整や、自動水栓・節水コマ等の節水器具、トイレの擬音装置などを活用し、水道使用量を減らせば、省エネ&省コストに。



◎利用がない時間帯は、自動販売機の照明を消灯しよう。

◎廊下や階段などの照明は、危険がない程度に間引き点灯に。

◎ビルの新築、改築の際は、断熱効果の高い建材や複層ガラスを導入して、エネルギー効率をアップさせ、省エネ&省コストを図ろう。

◎使用済ファイルやクリップ、OA機器のメディアなど事務用品のリユースを心がけよう。

◎資源化が可能なものと廃棄物とを分けるゴミの分別を徹底し、廃棄物の削減に努めよう。

〈 関連ホームページ 〉

- (財)省エネルギーセンター「生活の省エネルギー」
http://www.eccj.or.jp/sub_04.html
- チーム・マイナス6%
<http://www.team-6.jp>
- 全国地球温暖化防止活動推進センター
<http://www.jccca.org/>
- 山口県「やまぐちの環境」
<http://eco.pref.yamaguchi.jp/>
- 山口県地球温暖化防止活動推進センター
<http://www.yobou.or.jp/yccca/>